


1. 基本データ

施設	施設名	消防庁舎			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			


2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	1	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 八尾市消防本部及び消防署の設置等に関する条例

3. 施設データ

所在地	高美町5-3-4			複合・併設施設 有無を【選択】 施設名を記入	無	
敷地面積	3555.31 m <sup>2</sup>	うち、借地面積		建築構造【選択】	RC造	
延床面積	2813.01 m <sup>2</sup>			建築年月(西暦)	1974年	10月
避難所指定【選択】	指定無し			(その他具体名)	管理形態【選択】	直接運営

1. 基本データ

施設	施設名	消防署山本出張所			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			


2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	2	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 「八尾市消防署の組織及び職務に関する規程」により設置

3. 施設データ

所在地	西山本町3-6-18			複合・併設施設有無を【選択】施設名を記入	無	
敷地面積	575.64 m <sup>2</sup>	うち、借地面積		m <sup>2</sup>	建築構造【選択】	RC造
延床面積	395.02 m <sup>2</sup>	/			建築年月(西暦)	1970年 11月
避難所指定【選択】	指定無し	(その他具体名)			管理形態【選択】	直接運営

1. 基本データ

施設	施設名	消防署志紀出張所			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			


2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	2	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 「八尾市消防署の組織及び職務に関する規程」により設置

3. 施設データ

所在地	志紀町西2-1-3			複合・併設施設 有無を【選択】 施設名を記入	無	
敷地面積	493.99 m <sup>2</sup>	うち、借地面積		建築構造【選択】	RC造	
延床面積	392.59 m <sup>2</sup>	/		建築年月(西暦)	2005年	7月
避難所指定【選択】	指定無し	(その他具体名)		管理形態【選択】	直接運営	

1. 基本データ

施設	施設名	消防署栄町出張所			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			


2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	2	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 「八尾市消防署の組織及び職務に関する規程」により設置

3. 施設データ

所在地	栄町2-3-10			複合・併設施設 有無を【選択】 施設名を記入	無	
敷地面積	474.24	m <sup>2</sup>	うち、借地面積		m <sup>2</sup>	建築構造【選択】 RC造
延床面積	540.66	m <sup>2</sup>	/		建築年月(西暦)	1968年 3月
避難所指定【選択】	指定無し				(その他具体名)	管理形態【選択】

1. 基本データ

施設	施設名	消防署高安出張所			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			


2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	2	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 「八尾市消防署の組織及び職務に関する規程」により設置

3. 施設データ

所在地	千塚2-191		複合・併設施設 有無を【選択】 施設名を記入	無	
敷地面積	429.75 m <sup>2</sup>	うち、借地面積		建築構造【選択】	RC造
延床面積	314.05 m <sup>2</sup>			建築年月(西暦)	1983年 3月
避難所指定【選択】	指定無し			(その他具体名)	管理形態【選択】

1. 基本データ

施設	施設名	消防署亀井出張所			
	施設分類	消防防災施設			
所管	部局名	消防本部			
	課名	消防総務課			
サービス概要	目的、機能、提供サービス	市民を対象に消防サービスを提供することにより、安全・安心な生活に寄与する。			
	想定圏域	番号記入	1	1. 広域(全市、市外) 2. 学校区(小学校、中学校) 3. 地域(1、2以外)	
	施設配置の考え方	カバーする圏域や人口を一定にする。 市域全域における消防サービスの平準化を考慮した消防署所の適正配置が求められる。			

2. 行政関与の必要性

法律的根拠等	設置の経緯、政策的な位置づけ等	国制度への対応 昭和23年3月に消防組織法施行により、自治体消防として発足した。			
	設置根拠	番号記入	2	1. 条例あり 2. 条例なし	条例名 「八尾市消防署の組織及び職務に関する規程」により設置

3. 施設データ

所在地	亀井町2-7-7			複合・併設施設有無を【選択】施設名を記入	無	
敷地面積	594.34 m <sup>2</sup>	うち、借地面積		建築構造【選択】	RC造	
延床面積	330.88 m <sup>2</sup>	/			建築年月(西暦)	1989年 3月
避難所指定【選択】	指定無し	(その他具体名)		管理形態【選択】	直接運営	